

令和3年度 第2回横浜市うらしま荘指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	令和3年8月11日（水）13時30分～15時50分
開催場所	横浜市松見集会所 2階会議室
出席者	伊藤委員長、井上委員、大塚委員、亀山委員、松島委員（計5名）
欠席者	なし
開催形態	応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者の選定審議については非公開とする。（傍聴者なし）
議題	1 面接審査 2 指定候補者選定審議
審議結果	<p>1 面接審査（2団体）</p> <p>(1)公益財団法人横浜市老人クラブ連合会 (2)特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</p> <p>面接審査は、団体名を伏せた状態（プライバシ化）で実施した。</p> <p>2 指定候補者選定審議</p> <p>委員の評点（平均点）は下記のとおりとなった。また、いずれの団体も指定候補者または次点候補者となるための、選定委員会の定める最低基準点（加減点項目を除く評価基準項目の合計の6割以上）を満たすことを確認した。</p> <p>両団体の評点を踏まえた審議の結果、老人福祉センター横浜市うらしま荘第4期指定管理者の候補者及び次点候補者を選定した。</p> <p>(1) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ 評点 76.80点（合計点数 384点） 指定候補者として選定</p> <p>(2) 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会 評点 66.00点（合計点数 330点） 次点候補者として選定</p>
委員意見等	<p>1 指定候補者選定審議</p> <p>各委員から、応募書類及びヒアリングに基づき、審査・講評を行った。</p> <p>2 応募団体ごとの主な意見</p> <p>(1) 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会</p> <p>うらしま荘以外の施設での運営実績を活かし、工夫が見られる提案となっていたが、全体的に具体的な内容が不足していると感じられ、自主事業については、種類・回数について物足りなさを感じた。コスト削減の取り組みや、防犯、新型コロナウイルス感染症対策等についての提案も十分ではなかった。</p> <p>(2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</p> <p>全体的に具体的でわかりやすく、練られた提案だった。自主事業は種類・回数とも充実しており、内容も「未来志向」が感じられた。利用者目線によるニーズ対応や苦情対応、コスト意識を持った予算立てが窺われる点や、コロナ禍にあっても発展的な提案がなされており、施設をより良くしようとする姿勢が感じられ、好印象であった。</p>